

「走れメロス」を 批判的に読む (3)

2020.09.17~09.25

@ 脇町高校

ここまでの流れ

- ▶ 「走れメロス」を批判的に読む
- ▶ 9月17日（木） その1
- ▶ 9月23日（水） その2
- ▶ 9月24日（木） その3
- ▶ 家で別作品を一つ読む。
- ▶ 9月25日（金） 考えたことを作文にする。

2限の振り返り = 批判的に読む

- ▶ 「危機」の演出
- ▶ = 百匹の大蛇のような濁流・突然現れる山賊
- ▶ 「危機の克服」の演出
- ▶ = 挫折・ピンチを乗り越えてこそ勇者！
- ▶ 「共感」の演出
- ▶ = がくりと膝を折る 人間味溢れるから
こそ応援したい

「群衆」についてのみなさんの問い

- ▶ 「群衆」って、いてもいなくてもいい？
- ▶ 「群衆」って、メロスやセリヌンティウスの事情って、知っていたんだろうか？

今日の授業の問い

- ▶ 「**群衆**」に着目すると、「**走れメロス**」はどう読めるのか？

「群衆」は歔歔 (きょきょ) の声をあげる。

- ▶ 「歔歔の声」とは、すすり泣き。
- ▶ メロスとセリヌンティウスの告白・殴り合い・ひしと抱き合う姿への感動

「群衆」をめぐるみなさんの問い

- ▶ 「群衆って何人くらいだと思います？」
- ▶ 「なぜ群衆は集まってきたのだろうか？」
- ▶ 「群衆は何を期待（予期）して待っていたのだろうか？」

「群衆」をめぐるみなさんの問い

- ▶ なぜ一人もメロス到着に気づかないのか？
- ▶ なぜ群衆は刑場でそんなに盛り上がるのか？
- ▶ もらい泣きって「群衆」も単純？
- ▶ なぜ「メロス万歳」ではなく、「王様万歳」なのか？

「群衆」って何だ？

- ▶ そもそも、なぜ「群衆」と呼ばれているのだろうか？
(≠ 民衆・人々・公衆)
- ▶ メロスの到着を期待していなかった「群衆」が、なぜ二人の姿にすすり泣いたり、歓声をあげるのか？

「群衆」についてのみなさんの問い

- ▶ もしも、歓声があがらなかったら...？
- ▶ もしも、「群衆」がいなかったら...？
- ▶ 「群衆」がいたとして、もしも、メロスが間に合っていなかったら？
- ▶ 「メロスも処刑しろ！」って群衆が言う？

「群衆」を主語に「物語文」を作る

- ▶ 「物語文」とは？
= 「～が～する／～が～になる物語」
- ▶ 「群衆が～する（される）物語」
- ▶ 「群衆が～になる物語」
- ▶思いつく？

覚えていますか？ 2年前9月の地震

- ▶ 北海道で震度7！
- ▶ 大規模停電の中で問題になったのは、
- ▶ **デマメール！**
- ▶ なぜ拡散？
- ▶ テレビなど、情報ない
 - 友達からのメール「明日、断水！」
- ▶ → 水を買いに.....。

さて、作文課題は何でしたか？

- ▶ 「流されないでいることはできる？」
- ▶ 「流される」.....
- ▶ 「群衆」のように？

さて、明日の最終回は.....？

- ▶ 「流されないでいることはできる？」
に対する、自分の回答を、
- ▶ 30分作文に書く。
- ▶ 3分自分で考え、5分相談、5分でまとめて、その後30分。

明日の最終回に向けて

- ▶ 「流されないでいることはできる？」
- ▶ 「手引き」も参考に。
そして、参考作品をもう一つ！
- ▶ 村上春樹「青が消える」

次回が最終回。

- ▶ 明日は、「走れメロス」本文
- ▶ 「青が消える」本文
- ▶ 作文の手引きプリント
を持ってきてください。